

# 総務文教 常任委員会

●任期 2年  
●委員 8人

総務部、企画部、危機管理監、会計課、教育委員会、議会事務局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会、固定資産評価審査委員会および消防の所管に関する事務ならびに他の委員会に属さない事務



宮下委員 古居委員 浜西委員 上松副委員長 岡野委員長 山本委員 酒永委員 平本委員

## 令和4年度の主な調査項目

### GIGA スクール事業



- ・GIGA スクール構想 小、中学校の児童生徒1人に1台端末と全国の学校に高速大容量の通信ネットワークを整備し、多様な子どもたちに最適化された創造性を育む教育を実現する構想。
- ・現状 江田島市においては小、中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末を貸与し、校内無線LANの整備や教室に電子黒板を整備している。
- ・課題 教員の理解度や習熟度を高める取り組みや、デジタル教科書導入も見据えた教員の研修、児童生徒のさらなる学びを支援する体制づくりを進める必要がある。

### イエナプラン教育を参考とした自立・協働学習



- ・イエナプラン教育 子どもたちを異なる年齢のグループに分けたクラス編成をし、一人一人を尊重しながら自立と共生を育てることを重視した教育。
- ・現状 令和2年度から令和3年度末まで、三高小学校が広島県教育委員会の、個別最適な学びに関する実証研究事業(イエナプラン教育を参考とした自立・協働学習)の指定校となっており、本年度もイエナプラン教育を参考とした自立・協働学習を推進している。
- ・課題 教員の理解度の向上に対する研修などの取り組みや、児童が中学校に進学する際の連携を丁寧に行う必要がある。

### 行財政経営計画



- ・行財政経営計画 4町合併当初から現在までを振り返り、次なる10年(令和7年度～令和16年度)を見据えたこの5年間(令和2年度～令和6年度)の計画や、これまでの収支状況や今後の見通しを示したもの。
- ・現状 令和4年度以降も歳出は増えているものの、地方交付税など歳入増もあり、令和6年度までの計画期間中は収支不足や収支比率改善の兆しも見られる。
- ・課題 計画期間後の令和7年度以降も依然として厳しい財政状況が見込まれるため、引き続き財政健全化に取り組む必要がある。



授業の様子



壁のない開かれた教室



タブレット端末を活用した理科の授業

## 現地調査

令和4年6月9日に三高小学校のイエナプラン教育を参考とした自立・協働学習と三高中学校のタブレット端末を活用した学習について現地調査を行いました。

小学校では、先生方から「個性を大切にし、主体的に学ぶ児童を育成していきます」とお話しいただき、子どもたちも従来と違った授業スタイルの中、のびのびと勉強に励んでいました。

中学校では、1人1台貸与されたタブレット端末を活用した授業を展開しており、理科の授業では、実験の様子を端末で撮影し、結果の検証などに活用していました。

## イエナプラン教育を参考とした 自立・協働学習について

### 友達と協力して学習を

自由進度学習のいいところは、分からないところがあったときに友達と一緒に考えたり、教えてもらったりとできることです。

自分たちで考えて分かったときには、とてもうれしくて、やって良かったと思います。

三高小学校 5年 宮本 莉苺さん

### 自分のペースで学習できる

私が自由進度学習でいいと思うところは、みんなに合わせなくて自分のペースで学習を進めることができることです。

自分のペースでやると、1時間にたくさんの学習ができたり自分でじっくり考えたりすることができます。

三高小学校 6年 中野 杏奈さん

## 委員会の意見

三高小学校は、学力調査の結果も平均以上もしくは平均水準に保たれていることから、個に応じた授業づくりや、異年齢集団による学習が、小規模校にマッチした教育プログラムの一つと考えられることから引き続き研究し取り組んでいただきたい。しかし、他校との教育方針の調整や、中学校に上がった際の学力および授業格差が無いよう十分に注意を払う必要があると考える。小、中学校間の連絡体制を密にし、一人一人の児童に寄り添った多様で質の高い学びの実現に向けて、児童の育成に努められたい。

## タブレット端末を活用した授業について

### タブレット端末を使うことで

僕は今まで、分からないことがあると、すぐに人に聞いていましたが、タブレットがあることで、自分でインターネットを使って調べて学ぶということが、できるようになりました。

タブレットを使うことで、調べ方や学び方の選択肢が広がり、自分の力が伸びたと思います。

三高中学校 1年 三上 楓真さん

### 便利さを活かして

タブレットを使った授業では、個人で行った作業をさまざまな所で容易に共有できることや、意見を伝えるときに資料の作成・使用がしやすいところがいいと思います。

この便利さをもっと活かして学習していきたいです。

三高中学校 2年 濱田 萌愛さん

## 委員会の意見

三高中学校ではICTを活用した検索サイトでの調べ学習、文章作成やプレゼンソフトの活用、個別の学習状況に応じた学習、プログラミング学習の展開等を図りながら、自ら学び、心豊かで自己表現できる生徒の育成に取り組んでおり、生徒と教師間の垣根を感じさせない学校づくりに魅力を感じた。

引き続き先進地のICT活用事例の研究や、教員の習熟度の差を埋めるようにICT支援員のアドバイスを受けながら、現場の理解度や習熟度を把握し、整備を進め学校教育に反映されたい。